



## ボランティア 相談員の役割

三重いのちの電話協会

監事 村瀬 勝彦



平成29年より監事を仰せつかっております村瀬勝彦です。

三重いのちの電話協会の目的は、「ボランティア相談員が、助けを求める相談者に対して、電話を通して対話することにより、生きる勇気をもてるよう支援することにある」旨定款に定められています。私は弁護士を仕事としていますので、私にかかってくる電話相談と対比して、ボランティア相談員さんの役割を考えてみます。

私に電話をかける人は、私が弁護士であることを理解した上でかけてくるものがほとんどですので、私にくる電話は、基本的には法律的な知識や判断を求めての悩みや心配事、ちょっとした問い合わせの電話です。それに対して相談員さんにかかってくる電話は、三重いのちの電話協会との名称先に電話をするわけですから、電話を通しての相談者の相談内容や表現方法にかかわらず、仮に他愛もない内容やちょっとした問い合わせの体裁であっても「(いのちに関して)助けを求めています」との気持ちが根底にあることと推察されます。私の場合は、本当は相談者に納得していただきたいですが、己の力不足のため相談者の納得がなくても私の法律的知識や判断をお伝えすることで任務完了と自分を納得させている部分がありますが、「生きる勇気を持てるよう支援する」となりますと、対話を通して相談者が胸に落ちるといった体感をする程度の納得までもが求められているようにも感じます。

このように考えてみますと、今更ながら、相談員さんの「人を救いたい」という情熱、そして「人を救う」という忍耐、努力を継続する日々の実践に尊敬の念を禁じ得ませんし、頭の下がる思いに至ります。三重いのちの電話協会は20年以上にわたる電話相談の実績があるということは、相談員さんの情熱、実践により、数多くの相談者が電話を通しての対話により「生きる勇気を持った」ことの何よりの証明だと考えます。

世の中は、地球環境の変化、グローバル化、デジタル化、少子高齢化など様々な問題を携えながら激しい速度で日々移り変わっていきませんが、生きる勇気を求める声は常に存在してきましたし、この先もなくなるとは思えません。三重いのちの電話協会が、この声に応えられる存在であるよう相談員の皆様のお力添えをお願い致しますとともに、私も努力させていただきたいと考えております。

三重いのちの電話 相談電話 059-221-2525 (毎日18:00~23:00)

いのちの電話ナビダイヤル 0570-783-556 (毎日10:00~22:00)

自殺予防いのちの電話フリーダイヤル 0120-783-556 (毎月10日8:00~翌朝8:00)

生きづらい 誰にも話せない そんなときには☎をください



# interview

## 株式会社宮崎本店



## 美濃部浩一郎 取締役総務部長に聞く

いつも弊団体の活動をご支援して頂きありがとうございます。本日はよろしくお願ひ致します。酒類業界のことからお話をお伺ひしたいと思います。

はい、やはり飲酒人口がどんどん減っているというのがこれは事実なんですね。当社は県内だと宮の雪のブランドをご存知の方が多と思うんですが、清酒に関しては1975年ぐらいをピークとしてそこを100とすると今では20ぐらいまで出荷数量が減っているというような現状です。そんな中、キンミヤ焼酎という商品を選んでいただく方が増えてきていて、業界全体としては飲酒人口が減ってますけど、当社のお客様は増えているような状況です。

キンミヤは東京に行くとなるととても人気が高く、三重県人としては嬉しいような感じがあります。

当社の売上げの約9割はキンミヤ焼酎で、その9割のうちの8割は関東圏です。その理由のひとつは地域によってお酒の飲み方が違う。中部圏ですと焼酎というと、やはり芋焼酎とか麦焼酎とか、米焼酎とかという酒税法の分類でいうと、本格焼酎、乙類というものが人気がある。ところが関東では、甲類焼酎をいろんなもので割って飲むというのが根付いていました。キンミヤ焼酎は本当に癖がなく、焼酎自体の特色のないのが特色の商品なんですよ。アルコール度数25%の甲類焼酎ですと75%は水です。地下150mから汲み上げている鈴鹿山系の伏流水が非常に美味しいんでしょうね。そういう条件もあって、ここは一大焼酎の産地として認識されていて、最盛期には30数軒の酒蔵が狭い桶の町中に軒を並べていましたが、当時から今も残ってるのは宮崎本店だけです。

そうなんですね。創業もとても古いんですね。

古いという江戸時代ですね、元号でいうと弘化3年、1846年です。それでも造り酒屋で言うとな、まだまだ青い世代なんですよ。300年、400年の歴史があるところがいっぱいありますから。

なるほど。30数軒の中で御社だけが現在も営業されている。どういう所が他と違ったんでしょうか。

うちの経営者の座右の銘は、「老舗は革新の連続」というものなんです。古いトレンドの残すべきところは残しますが、新しいものを積極的に取り入れていくというDNAがあるんです。このキンミヤ焼酎も、連続式蒸留焼酎というもので、技術的に百何十年くらいしかないんです。当時は新式焼酎という風に言われていた新しいジャンルなんです。だから、どこまで受け入れられるかというのは分からないわけですよ。にもかかわらず、昭和5年に自社で蒸留設備を持ってですね、独自に作り始めたんです、年商の数倍かかる設備投資をして。周りの酒屋さんは、これで宮崎さん潰れると。しかし当時の経営者は、これだけすっきりした味わいのは将来延びるに違いないと判断して設備投資をして、それが功を奏したのか、うちだけが残った。

企業にとっては企業活動自体が社会貢献であると思うんですけども、御社の社会貢献についてお聞かせください。

当社経営者が言うのは、やはり雇用の確保と納税。当社は扱っているものがお酒なので酒税というこれは絶対逃れられないものがある。昨年度82億の売上がありましたけどその4割36億くらいが酒税なんですよ。納税でしっかり社会貢献をさせていただいています。当然それをするためには経営は健全でないとだめなんですよ。あとは当社の清酒で純米酒っていうのがあるんですけど、伊勢志摩サミットで各国首脳にカクテルタイムに振る舞っていただいたお酒ですが、その売上げの1%を毎年緑化推進に寄付しています。当社の製品はこの水がないとできません。その水を守っていくためにはきちっと植林してもらって、森を育てて頂く必要がありますのでその意味合いも込めて寄付させて頂いています。それとあとはお酒を飲むということでリラックスしたり、楽しい時間を過ごせたりということが最大の存在意義になっているので、品質には手を抜かない、良品の製品を出していくのも一つの社会貢献ですね。

そうですね。一杯の晩酌が一日の楽しみという人もたくさんみえますからね。本日はいろいろお聞かせ頂きどうもありがとうございました。

# 公開講座 開催しました

## 自殺防止講演会『ギャンブル依存症について』

令和6年6月16日(日) 三重県立看護大学大講義室にて

参加者69名

**講師** 芳野 浩樹氏 三重県立こころの医療センター副院長

依存症とは「精神に作用する化学物質の摂取や、ある種の快感や高揚感を伴う行為を繰り返し行った結果、それらの刺激を求める耐えがたい欲求が生じ、その刺激を追い求める行為が優勢となり、その刺激がないと不快な精神的・身体的症状を生じる、精神的・身体的・行動的狀態」。依存症は病気であり、コントロール障害であり治療・支援が必要である。苦痛を抱えている人、自己肯定感が低い人、生活にストレスがある人は依存症になりやすい。依存症はふしだらな快楽の追求ではなく、その中心には心の痛みがあり、痛み止めとして依存してしまう。(自己治療仮説)  
依存症は不安・抑うつ・希死念慮・自殺を伴いやすい。依存症は家族や支援機関など、仲間とともに回復する病気である。(レジュメより)



たくさんのご来場誠にありがとうございました

## 傾聴講座『話の聴き方で人間関係が変わる、豊かな対話を身につけよう』

令和6年5月31日(金) 松阪市カリヨンプラザにて

6月1日(土) 三重県生涯学習センターにて

6月22日(土) 四日市市文化会館にて

参加者合計107名

**講師** 牧野 勢津子氏 三重いのちの電話協会スーパーバイザー 臨床心理士



聞き上手は「はひふへほ」で聴く

は はなしを  
ひ 否定せずに  
ふ ふ～ん  
へ へ～!  
ほ ほうほう それでどうなるの？

## 相談員研修

一日研修 (8月4日)

**講師** 中西 龍一氏 京都いのちの電話研修委員 臨床心理士

講義『傾聴を考える』 グループワーク『バスは待ってくれない』



フリーダイヤル研修 (11月17日)

**講師** 加藤 博仁氏 日本いのちの電話連盟研修委員 臨床心理士

講義『「聴く」というスタンス』 グループワーク『あのころの家庭』



出席者の感想

「今まで主訴の解決ばかりを考えすぎていた。相談の目的が主訴の解決だけではないことを教えて頂いた。」



# 寄付式自動販売機を設置して頂きました

設置場所：JR亀山駅前有料駐車場

三重いのちの電話の活動を支援して頂く、寄付式自動販売機を設置して頂きました。有限会社エスネット様、どうもありがとうございます。



四日市市ときわ  
有限会社エスネット様

亀山駅に行かれたら、こちらの駐車場に車を止めてこの自販機でジュースを買って下さいね。



寄付式自動販売機設置にご協力いただける企業様・個人様を募集しています。

## フレンテフェスタ2024フリーマーケット & 活動展示

令和6年6月2日



今年は昨年に比べてバザーの場所が縮小した為、どうなるか心配でした。しかしながら、まずまずの出足でした。残り1時間となってきたら、雨が降ってきて、慌てることになるハプニングもありましたが、無事終わらせることができて良かったです。バザーにご協力頂いた皆様どうもありがとうございました。(相談員)

## 第14期生養成講座認定式

令和6年9月7日  
認定者6名



新しい仲間が増えました！

## 第15期生養成講座開講式

令和6年10月5日 受講者11名



第1課程第1回講義  
講師 末松 渉氏  
東京いのちの電話理事長  
『ボランティアと電話相談』



## 津まつりフリーマーケットin津 令和6年10月13日



ベテラン相談員さんに聞きました

「活動を続けていて良かったなと思えるところは？」

無償ボランティアであることで、より共感して聴くことが出来るのではないのでしょうか。仕事ではありませんからさまざまな悩みを聞き、相談相手として活動していけると思います。利用者さんから「電話が繋がって良かった」との言葉をいただくときが、三重いのち電話ボランティアとして活動していてよかったと感じれるときです。

日頃のご支援ありがとうございます。下記の方々から、三重いのちの電話協会に温かい財政援助をいただきました。ご厚志は電話相談活動の貴重な資金として使わせていただきます。心から感謝申し上げます、ご報告いたします。電話相談活動を発展させるため、これからもご理解ご協力くださいますよう、よろしく申し上げます。

三重いのちの電話協会理事長 伊藤 歳恭

【正 会 員】

(令和6年4月1日～令和6年9月30日) 順不同・敬称略

渡邊 和己	倉田 文二郎	川合 敏子	西村 昭彦	村瀬 勝彦	中川 妙子	伊藤 歳恭
村田 憲二	山下 満	濱野 章	清水 將之	猪野 亜朗	猪野 美春	加藤 信子
近藤 好仁	西田 寿美	雲井 純	津田 能成	仲 律子	津田 真寿美	杉山 勉
上村 俊明	吉見 則子	柏木 はるみ	谷口 味治夫	細野 浩	上瀬 英彦	井村 正勝
佐野 勝俊	辻 正敏	田中 成子	古庄 憲之	珍道 世直	牧野 勢津子	綱島 瑠美子
谷口 由美子	匿名希望 3名					
(株)鈴工	アルコ(株)	三重県職員労働組合	旭工機(株)	(株)歌行燈		田中林業(株)
(医)熱田小児科クリニック		三重リコピー(株)	(医)康誠会 東員病院			(株)津市環境公社
(株)カンキョー	関西紙業(株)	国際ソロプチミスト三重	今井富久翁税理士事務所			(株)山口工務店
扶桑工機(株)	みえ診療所	(医)久居病院 宇野重工(株)	(社)三重県医師会			田辺設備(株)
(株)芸濃	日商器材(株)	トヨタカラー三重(株)	津西ライオンズクラブ			共立印刷(株)
(株)宮崎本店	南勢病院	(医)樹玲会 上瀬クリニック	今村・倉田会計事務所			(株)ダイハツ三重
(株)フローラ	三重交通(株)	日本トランスシティ(株)	(株)関谷食品	三重県信用農業協同組合連合会		
河村産業(株)	秋山運輸(株)	(株)シーティーワイ	(株)四日市事務機センター			(株)デンノートリム

三重県農業協同組合中央会/三重県厚生農業協同組合連合会/全国農業協同組合連合会三重県本部/  
全国共済農業協同組合連合会三重県本部

【賛助会員】

福森 啓雅	田中 正崇	伊藤 裕崇	中川 卓也	萩野 真知子	竹本 幸美	浅原 秀紀
龍野 仁哉	岸田 秀幸	米田 晃	栢木 智也	川浪 浩司	諸岡 佑季	西村 勝之
梶 元紀	高井 弘哉	平松 修	林 竹生	辻岡 和弘	村井 清人	國府 尚直
佐伯 幸子	勝田 浩史	晝川 裕之	舟橋 裕幸	伊藤 喬子	大西 隆	大久保 鈴子
竹内 宏行	平井 晴弘	平井 澄子	金森 正	小松 一茂	津村 哲也	脇 康治
山中 康寛	吉輪 康一	畑野 悦哉	渋谷 良輔	加藤 恒二	西城 昭二	森 幸久
小島 智子	山下 明彦	水野 晴子	朝熊 一紀	更家 克俊	藤村 泰子	板倉 朝子
宮嶋 宏明	林 由和	朝熊 孝	高橋 孝範	谷口 博紀	大原 興太郎	須川 佳成
片山 浩一	荒木 康行	楠谷 さゆり	巽 克之	吉田 朋子	田代 孝之	柴山 敏郎
中西 英俊	北川 貞幸	安岡 隆	南川 紘一郎	板倉 操	世古口 文子	鈴木 善子
飯田 俊司	伏見 尚子	上田 斉	橋詰 大	野村 史子	松井 秀人	桶谷 猛之
古川 正	水谷 勇基	矢田 哲子	横井 勇人	岩瀬 淳誠	高木 健次	木下 建
榊田 達彦	向城 賢	三宅 真路	富山 勲	宮本 圭輔	渡邊 弘司	樺井 亮次
東端 正貴	林 朋美	平岡 守	佐竹 尚美	梅澤 孝史	石川 常夫	古市 吉行
西 康行	豊田 和則	池田 和隆	浦川 直也	坂部 竜也	井上 誠	中森 基佳
谷ノ上 佳史	福田 雅哉	前村 治彦	大平 修嗣	位田 安俊	岡 晃彦	中尾 公輔
齋藤 陽子	松原 亜矢	寺尾 裕昭	大久保 敬介	村岡 敏樹	坂口 博紀	林 由美子
岩崎 真美	田端 和哉	澤木 則宏	西井 隆磨	佐藤 晶英	篠原 彰	村上 昌大
田中 宣安	井島 大介	山添 哲	上村 徹	水谷 重樹	三橋 剛	河田 直樹
小林 寛	辻 真史	勝田 直樹	吉川 真	佐久間 佳史	山下 正芳	後藤 哲哉
阿部 伸哉	西川 孝則	辻岡 寿和	村田 陽	出口 和光	山口 喜正	伊藤 彰人
久保田 素久	三木 紀英	小城 俊哉	廣田 尚史	岩花 拓己	岡本 英文	仲田 卓史
稲垣 裕	渡邊 元也	丹合 真実子	掛樋 浩也	長谷川 学	北後 俊輔	谷水 慎太郎
中崎 美穂	麴屋 友彦	保本 和紀	宮崎 淳	佐藤 広隆	山川 博基	染川 ちか
原田 和英	石川 幸男	中場 啓介	村上 嘉臣	森 昌平	高城 知佐	今井 智子
鷲田 哲嘉	山中 俊一	山下 剛司	西 直樹	佐野 文二	福島 寛幸	向東 孝晃
梅田 幸昌	町野 友也	藤田 祐子	林 健太郎	岡崎 弘和	若林 夏樹	古川 和毅
後藤 充	北口 晃司	奥山 重剛	矢野 雅義	横内 繁明	吉岡 正浩	上田 茂則
大市 秀樹	西山 佳寿	石田 博章	長田 秀樹	佐野 史典	萩原 憲	紀太 崇
海野 真義	富田 孝志	大杉 佳史	諸岡 章弘	田中 高弘	松田 啓	坂倉 英史
奥村 英樹	大石 秀樹	高山 英樹	長野 雅之	水野 孝次	曾原 啓介	増田 美香
諸岡 仁司	長谷川 泰久	倉谷 隆史	戸上 大輔	鈴木 誠	梶川 智広	福森 善隆
伊藤 達也	下村 紳也	荻野 典昭	杉本 浩孝	服部 英樹	前川 暁	稲垣 一洋
野崎 昌孝	中野 太	篠田 裕之	中村 隆人	川戸 智直	小阪 智美	梅村 昭仁
吉元 康二	石田 哲也	古市 大輔	神戸 宏之	柳澤 智子	小島 充洋	細渕 敦也
太田 誠	黒宮 直人	神谷 伸	松本 晃	林 延尚	奥村 大介	上田 和秀
上村 泰弘	草川 和哉	清水 妙子	野中 真理	中西 貴昭	小林 靖司	佐々木 文昭
若林 新平	匿名希望 1名					

次ページに続く

森田フードシステム(株)  
(株)坂谷自動車工業  
三重トヨベット(株)  
三重シンリョー設備(株)  
IXホールディングス(株)

(株)太暢金属  
旭が丘ファミリークリニック  
(株)小杉食品  
(医) 祐康会  
荒川制服(株)  
白子ウィメンズホスピタル  
リークリニック 三重一般労働組合  
ネットヨタ三重(株)  
駒田医院 (株)山口商会  
あずま診療所

(株)大津屋  
田端創建(株)  
四日市合成(株)

(税)あおば会計  
千巻印刷産業(株)  
栗田石油(株)

### 【寄 付】

鷺野 利雄	鈴木 節子	萩野 真知子	今井 富久翁	倉田 敦司	宮下 昌幸	藤原 悟
寺尾 正紀	真柄 幸司	伊藤 良子	橋本 幸司	南部 昌己	須崎 和子	林 篤紀
前川 浩一	柳谷 剛	太田 栄子	伏見 尚子	中尾 浩一	山田 淳	紀太 允
徳力 雅治	中村 みゆき	内田 恵敏	福澤 紳一	中津 清晴	北澤 浩二	永田 清
尾寄 史也	馬場 俊男	浦出 雅人	山崎 計	岩野 秀樹	尾崎 隆	五十嵐 靖尚
奥田 光司	増田 達也	廣瀬 吉之	平田 義仁	伊藤 慎二	中川 崇	浦田 康寛
平井 孝憲	矢形 誠之	齋藤 直樹	土肥 良圭	北出 学	村木 陽介	伊藤 竜一郎
水谷 真一	森 智典	樋口 浩二	川上 貢司	世古 昌史	練木 健一	杉本 和
佐々木 健二	加藤 力敬	杉浦 雅和	加藤 徹也	山本 英司	原 幸久	小川 祐司
山本 達也	松田 尚之	近藤 隆則	渡邊 康人	谷口 由美子	磐城 裕亮	匿名希望 7名
三重県民共済生活協同組合 (医) まつしまクリニック		国際ソロプチミスト三重 シンリョー特機(株)		角仙合同(株) (株)日宝堂	下津醤油(株) (株)ケイディーエンジニア	牟婁合同運送(有)

## 多大なるご支援を賜りありがとうございました

三重県民共済生活協同組合様 100,000円 国際ソロプチミスト三重様 100,000円  
匿名希望様 300,000円 匿名希望様 40,000円



フレンテフェスタ バザー売り上げ+募金 44,909円  
津まつりフリーマーケット バザー売り上げ+募金 63,581円

\* お詫び R6年6月1日発行のニュースレター66号感謝報告の中で【賛助会員】の古川 和毅様を古川 和樹様と誤表記致しましたこと、ここに訂正をさせていただきますと共に深くお詫び申し上げます。

### 会費・寄付のお願い

【郵便振替口座番号】00810-4-50997 【銀行振込口座番号】百五銀行 本店営業部(普) 992998  
【口座名義】特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会  
【会費】正 会 員：年額一口1万円 賛助会員：年額一口3千円  
【寄付】特に額を定めません\*会費、寄付の区分のない場合は金額にて、会員登録させていただきます。ご了承ください。

## 活動日誌 令和6年6月~12月

6月 1日 傾聴講座(津市) 講師：牧野 勢津子研修副委員長  
6月 2日 フレンテフェスタ2024フリーマーケット出店  
6月16日 自殺防止講演会(津市) 講師：芳野 浩樹氏  
6月22日 傾聴講座(四日市市) 講師：牧野 勢津子研修副委員長  
7月 3日 事例検討会 講師：牧野 勢津子研修副委員長  
7月21日 第15期生ボランティア相談員養成講座事前説明会(津市)  
8月 4日 一日研修会 講師：中西 龍一氏  
9月 7日 第14期生ボランティア相談員養成講座認定式  
9月10日 自殺予防週間・JR・近鉄松阪駅啓発活動  
10月 5日 第15期生養成講座開講式  
10月13日 津まつりフリーマーケット出店  
11月 3日 運営委員会  
11月17日 フリーダイヤル研修 講師：加藤 博仁氏



南方熊楠記念館より鉛山湾を望む

認定特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会 2024年12月1日発行 発行人 伊藤 歳恭 編集 広報委員会  
事務局〒514-8691津中央郵便局私書箱 25号 TEL・FAX 059-213-3975 HP <http://www.jona.or.jp/~mie-inochi>